6367

第２号様式

製造番号 TL302A-26-S1037
近運車　第5060号
平成 7年 2月13日

東急車輌製造株式会社 殿

近畿運輸局整備部長

改造自動車等審査結果通知書

指示事項：1. 当該試作については製造番号TL302A-26-S1037に限定する。
2. 基準緩和を受けること。(02. 幅 04. 車両総重量 05. 軸重 56. 保安基準)
3. 緩和事項は設計値を超えぬこと。
4. けん引車は、ニッサンディーゼルW-CW620GNT（第5輪 18トン）で検討した。

主要諸元比較表

（改造、[✓ 試作]、組立）

届出者の氏名又は名称	東急車輌製造株式会社							種別用途	普通貨物		
	項目		試作車	~~改造車~~	基準	項目		試作車	~~改造車~~	基準	
主要諸元	車両重量 kg			9560	―	車名			東急	―	
	乗車定員 人			―	―	型式			TL302A-26	―	
	最大積載量 kg			29500	―	形状			セミトレーラ	―	
	車両総重量 kg			39060	≦[illegible] （　）	原動機の型式			―	―	
						総排気量 l			―	―	
	長さ m			~~10.988~~ 10.380	（≦12）	燃料の種類			第5輪から	―	
	幅 m			2.990	≦2.5	軸距 m			[illegible]	―	
	高さ m			1.685	≦3.8	最小回転半径 m			※9.1	≦12	
	室内又は荷台の内側の寸法 m	長さ		5.300	―	オーバハング ボデー後端まで m			2.100	≦⊕・軸・寸L （3.725）	
		幅		2.990	―						
		高さ		―	―	荷台オフセット m			1.650	―	
	空車時荷重分布 kg	前	―	1900 ―	―	タイヤサイズ	前		― ―	―	
		後	―	3830 3830	―		後		225/80R17.5-14PR 225/80R17.5-14PR	―	
	積車時荷重分布 kg	前	―	9005 ―	≦10： ［　］	積車時タイヤ荷重割合 %	前		― ―	≦100	
		後	―	15030 15025	≦22 （　）		後	―	99.1 99.1		
	積載時前軸荷重割合 %			―	≧ 18 20	最大安定傾斜角度 °	左		※53	一般≧35 （30）	
	輪距 m	前	―	― ―	―		右		※53		
		後	―	2430 2430	―						
能力強度等検討	制動能力 ※		初速 ― kg 35 km/h 9.2 m 空気圧 7 kg/cm²			車わく強度		[illegible]>1.6			
	推進軸 回転数		Nc/N=　/　=			車軸強度		〃 =4900/[illegible]= 2.8 〃			
	推進軸 強度		σe/τ=　/　=			操縦装置		〃 =　/ 〃			
						緩衝装置		〃 =7000/[illegible]= 2.2 〃			
						制動装置		〃 =4500/1276= 3.5 〃			
						連結装置		東急TL2555型トレーラと同			

注1. 主要諸元比較表右肩（　）内の改造、試作、組立は該当するものを ○ で囲むこと。
注2. 能力強度等検討欄に必要としないものは―、省略したものは × を記入すること。

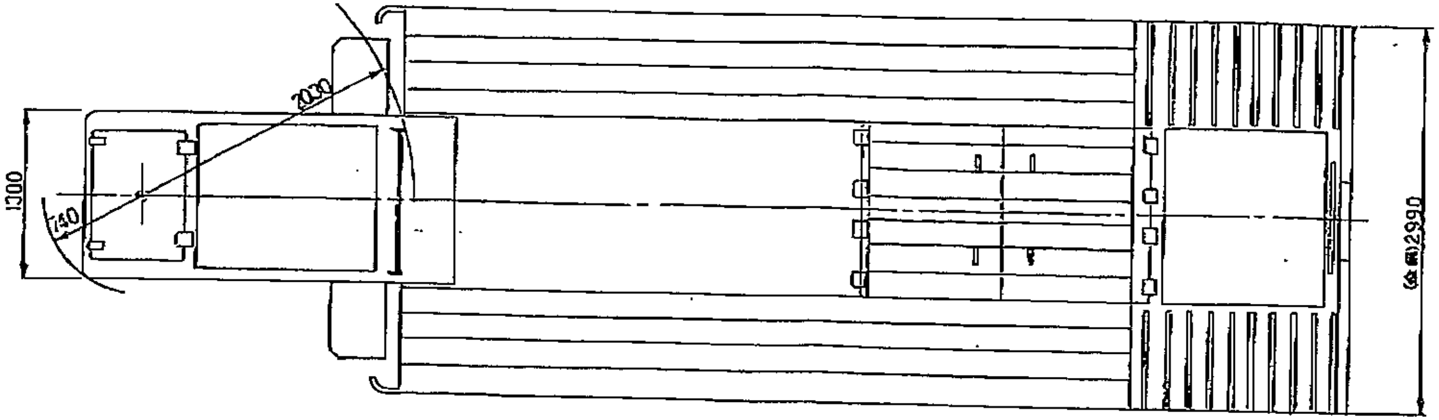
注. ※印はニッサンディーゼルW-CW620GNT型トラクターと連結時の計算値を示す

試作 ~~改造~~ 概要説明書

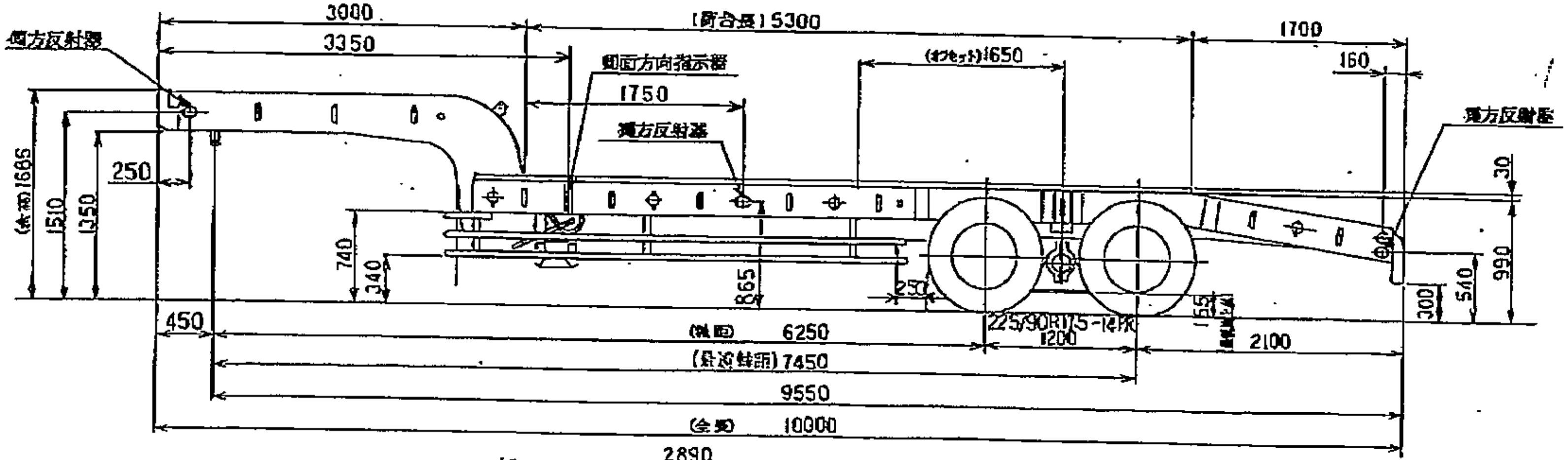
目的	当該車両は分割不可能な重量物の安全輸送を計る為に新たに製作したものである
車体	
軸距	重量配分の適正化を計るために第5輪から 6250 ＋ 1200 ＝ 7450mm とした
輪距	2430mmとした。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	主レール後部下面にトラニオンブラケットを取付けそれにトラニオン軸を通しその軸を中心にして上下に揺動するウォーキングビームを取付け、その両端に取付けられた車軸にテーパーローラベアリングをはめ合せて車輪のホイルを支える。
操縦装置	
制動装置	(主ブレーキ)気圧・内部拡張式ブレーキシューアンカーピン形式 (駐車ブレーキ)フレームの側レールに取付けられた ノブを引くと、スプリングブレーキが作動する。 牽引車と分離した時、制動のかゝる非常中継弁を取付けている。
懸架装置	ウオーキングビーム方式 トラニオン軸を中心にして前後に揺動し、ウオーキングビームのスピンドルを中心に左右に揺動する構造である。
連結装置	東急　TL2555　型セミトレーラ（6自審第184号新型自動車第10977号）と同一のものを使用している。 JIS-D-6602.6603に準じて製作してある。
車わく	全体の構造は梯子型で、主レールとアウトリガー及びクロスメンバーとは電気溶接で組まれており、前部の下面にキングピン、後部に車軸取付の装置を付けている。
その他	

（A列3番）

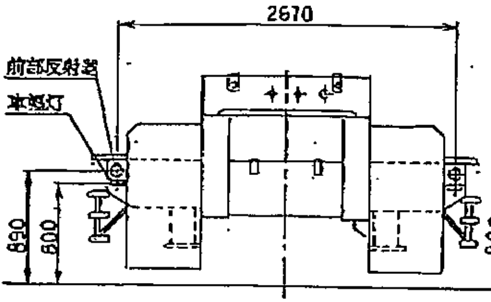
（社団法人 日本自動車車体工業会）



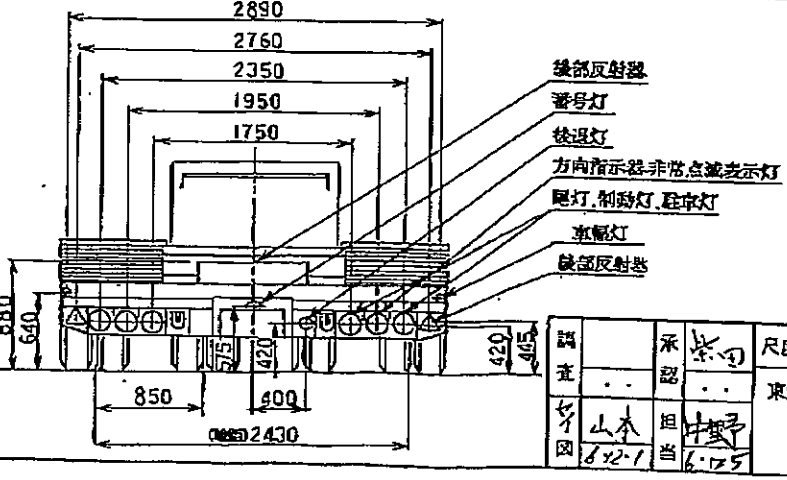
2030
1300
740
(全幅)2990



側方反射器
3000
3350
(荷台長)5300
側面方向指示器
1750
側方反射器
(オフセット)1650
1700
160
側方反射器
(全高)1685
1510
1350
250
740
340
865
250
225/90R17.5-14PR
1200
30
990
540
300
155
450
(軸距) 6250
(最遠軸距) 7450
2100
9550
(全長) 10000



2670
前部反射器
車幅灯
890
800



2890
2760
2350
1950
1750
後部反射器
番号灯
後退灯
方向指示器・非常点滅表示灯
尾灯・制動灯・駐車灯
車幅灯
後部反射器
880
640
575
420
420
445
850
400
(輪距)2430

配	布
計	

調査		承認	柴田	尺度	1:40	重量		東急車輛製造株式会社
	. .		. .	東急 TL302A — 26 型トレーラ				D5203 —5070-0A
セイ図	山本 6.12.1	担当	中野 6.12.5	トレーラ全体図				